

自転車 J I S が改正公示されました

(一財) 自転車産業振興協会 技術研究所

◆自転車 J I S が改正されました◆

平成25年11月20日付で下記規格が**改正・廃止公示**されました。主な概要は以下のとおりです。

〔改正公示〕

■ J I S D 9 3 0 1 (一般用自転車) 改正

- ・フレーム本体にリヤキャリアを取り付けた状態における、取り付け部の強度を規定する「静的強度試験」を新たに追加した。
- ・サドルの耐久性試験を、D 9 4 3 1 (サドル) に整合させ「疲労試験」に変更した。
- ・取扱説明書にシート止めリヤキャリアの取り付けに係る注意喚起を追加した。
- ・現行D 9 4 0 1 (前ホーク) 及びD 9 4 0 2 (フレーム) を付属書として追加した。

■ J I S D 9 4 5 3 (自転車—リヤキャリア及びスタンド) 改正

- ・動的強度試験の垂直、側方の振動回数を E N 規格に整合させ、5 0, 0 0 0 回から 1 0 0, 0 0 0 回に変更した。
- ・取扱説明書にシート止めリヤキャリアの取り付けに係る注意喚起、幼児用座席の取り付けに関する注意喚起を追加した。
- ・リヤキャリアの形状 (種類) にパイプ製キャリアを追加した。

■ J I S D 9 1 1 5 (電動アシスト自転車—設計指針) 改正

- ・D 9 1 1 1 (自転車—分類及び諸元) の改正に伴い、電動アシスト自転車を大分類に区分したことによる適合範囲の変更。(規定内容に変更はなし。)

〔廃止公示〕

■ J I S D 9 4 0 1 (自転車—フレーム) 廃止

- ・D 9 3 0 1 (一般用自転車) の付属書として統合したことにより廃止。

■ J I S D 9 4 0 2 (自転車—前ホーク) 廃止

- ・D 9 3 0 1 (一般用自転車) の付属書として統合したことにより廃止。

なお、今回改正された J I S の内容については、日本工業標準調査会のホームページ (<http://www.jisc.go.jp/>) で閲覧が可能です

◆ I S O / J I S 整合化に係る研究について◆

現在、技術研究所では業界有識者で構成する「I S O / J I S 整合化研究委員会」を設置して、I S O と J I S の整合化に係る研究を実施しています。その概要は、日本が主導的立場で改正作業を実施している「I S O 4 2 1 0 (自転車の安全要件)」と現行自転車 J I S との整合化のあり方について、幅広い見地から研究・検討するものです。

本年度中には I S O / J I S 整合化に係る基本的方向、新しい J I S の基本体系などを策定する予定です。その詳細は追ってお知らせします。